

衛生委員会 議事録

日時	2021年4月22日					～
場所	とうざい株式会社 1階事務所					
参加者	曲道英治	境力	小笠原さやか	高木伸也		
	境恭平	三浦千晴	杉村直也	山道隆		
	漆澤真紀子					

※氏名の前の「○」は参加、「空欄」は不参加

議題	審議内容
<p>1. 各事業所からの報告</p> <p>2. 今月のテーマ 津波避難ハンドブックについて</p> <p>3. 次回</p>	<p>今回は、参加可能人数が少なかつたため、社内で資料配布での開催としました。</p> <p>最近、近い将来、大きい地震が来ると言われていますね。3.11から10年が経過しましたが、10年たった今だからこそ、改めて対策を見直さなくてはなりません。</p> <p>津波警報が発令されたときの為に、八戸市から発行されている「津波避難ハンドブック」を使用して、津波から身を守る為の知識を身につけましょう。</p> <p>①津波避難時の心得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 揺れがおさまったらすぐに避難…海岸近くにいる場合は特にとにかく早く高台に非難！ 2. 浸水想定区域外に避難…安心せずにより安全な場所を目指しましょう 3. 河川には絶対に近づかない…河川をさかのぼって内陸深くまでできます。近づかないで下さい！ 4. 津波は繰り返し来る…避難指示が解除されるまでは安全な場所にとどまりましょう 5. 避難は原則徒歩…渋滞に巻き込まれたり道路の損壊などで通行できない場合があります！ 6. 率先避難者になりましょう…周囲に避難を呼びかけつつ、自ら率先して避難しましょう <p>②災害情報の入手方法</p> <p>八戸市では災害発生時の緊急情報や避難場所開設状況、ライフラインの情報等を「はっとスルメール」で配信しています。誰でも受信可能ですので、登録をしてみましょう！</p> <p>③最大津波マップ</p> <p>このハンドブックに載っている最大津波マップは、500年から千年に1回程度と発生頻度は低いものの発生すれば莫大な被害をもたらす最大クラスの津波が、悪条件下（満潮時など）に発生したという想定で津波シミュレーションによって求められたものです。</p> <p>自分が住んでいる地域はどうか、その場合どこに避難すればいいのか、等、各自でしっかりと確認をしておきましょう。</p> <p>④津波の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波は第一波が最大とは限りません ・津波は必ず引き波から始まるわけではありません。押し波から始まることもあります。 ・津波は長時間継続します。 ・海岸付近での津波は時速約36キロの速さとなるため、見てから避難するのでは間に合いません ・津波は火災を呼びます ・河川や水路を伝わって海から離れた場所でも被害をもたらします <p>避難場所や、連絡方法等、家族皆で話し合い日ごろから決めておくことも大切です。</p> <p>また、非常用の持ち出し品は、こまめにチェックし、賞味期限が切れていないか、サイズが合っていないものが入っていないか、等確認をしておきましょう。</p> <p>詳しい内容はハンドブックをご覧ください。</p> <p>次回は5月27日（木）テーマ「5月病・6月病・コロナ鬱について」の予定です。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>

とうざい株式会社

添付資料：八戸市 津波避難ハンドブック

2021年4月30日 作成

承認	審査	担当
○ 曲 道	○ 小 笠	○ 恭 平